

## <ご存じですか？>

### ■見えない障害「化学物質過敏症」

- ◇化学物質が生息に及ぼす影響については、従来、中毒とアレルギーの2つがあると考えられていましたが、近年では微量の化学物質との接触によっても、従来の概念では説明できない健康障害の発生する可能性が指摘されるようになってきました。
- ◇症状の発症は、一度ある程度の量の化学物質にさらされて発症すると、それ以降、微量の物質にも過敏に反応するようになり、症状としては、めまい・頭痛・倦怠感・動悸の他、重篤な場合は様々な部位での炎症や下痢・嘔吐を伴い、不眠・不安・うつ状態等、精神障害にも影響を及ぼします。
- ◇原因（誘因物質）としては、建材・塗料・接着剤・洗浄剤・漂白剤・大気汚染物質・殺虫剤・除草剤・排気ガス・芳香剤・化学調味料等、様々なものが考えられます。



◎人権協会では、講演会等のイベントを催す際、個人の好みではありますが、**香料（香水や整髪料など）のご使用に対し、ご配慮をお願いしております。**

## <人権協会の相談窓口をご活用ください>

### ■人権協会では、以下の3つの相談窓口を開設しております。（市役所2階）

ご自身のみならず、お知り合いでお困りの方がいらっしゃいましたら、是非、ご紹介ください。

#### ◇人権あれこれ相談

人権侵害と思われる事でお困りの方、また、お困りの事をどこに相談したらよいか分からない方も対応いたします。

#### ◇総合福祉相談（いきいきネットCSW）

社会福祉協議会と共同で、福祉に関するあらゆる相談を承ります。CSWの相談員は、最寄りの公民館にも常駐しております。

#### ◇進路選択支援相談

お子様の進学にまつわる教育資金調達の様々な情報を集め、ご提供いたします。

◎相談方法：面談（市役所2階）・電話 53-1111（内線261・263）

e-mail → [jinken-soudan@kawachinagano-jinken.join-us.jp](mailto:jinken-soudan@kawachinagano-jinken.join-us.jp)



## <ホームページのご案内>

■河内長野市人権協会では、協会の事業案内の他、人権に関する様々な情報を集めてホームページにアップしています。

まだまだ表示しきれない情報も多くありますが、すこしでも皆様のお役に立てばと思います。

更に、大阪府の人権室や大阪府人権協会・府内の人権関連団体、市内では社会福祉協議会や各加盟団体様と連携を深めながら事業の充実化を図っております。アドレスは本誌右下にありますのでご参照ください。

## <会員募集のご案内>

■河内長野市人権協会では、会員を募集しております。

現在、協会の事業イベント（「市民まつり」「愛・いのち・平和展」「人権を考える市民の集い」等）は主に協会役員が行っておりますが、規模が大きくなるに従い、加盟団体メンバーや福祉委員・民生児童委員の皆様のお力をお借りしなければならない状況になっております。

また、将来的には、地元根差した活動を目指して校区単位での組織化も視野に入れており、ご賛同・ご協力いただける皆様（個人・団体）を募集いたしております。

詳しくは、人権協会までご連絡ください。 電話：0721-53-1111（内線261・263）

## <編集後記>

■初めての編集で載せたい記事も数多く、結果として文字中心となってしまい、読者の皆様には見づらくなってしまいました。

**すみません！** 次号に向けて頑張ります。



編集・発行：河内長野市人権協会 会報編集委員会

〒586-8501 大阪府河内長野市原町1-1-1

（河内長野市役所 人権推進室内）

電話 0721-53-1111(内線261・263) FAX 53-1955

<http://www.kawachinagano-jinken.join-us.jp>

# 人権協会だより

河内長野市人権協会

思いやりとぬくもりのある人権尊重のまちづくり

vol. 1  
-2013.11.1-

## 「人権協会だより」の創刊にあたって

近年、社会経済情勢が多様化、複雑化するなかで人権尊重の社会づくりに、日頃より当協会運営にご理解とご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、先日2020年東京五輪・パラリンピック招致が決まり、日本国民が喜びに沸きました。しかし、一方では人権侵害に係わる問題が毎日のように新聞紙面に掲載され増加傾向にあります。人権協会として人権尊重思想を育て、広めていく地道な活動を日々精力的に取り組んでおりますが、私たちはその歩みを止めずにはなりません。

この度、会員各位とより一層交流を図るため、「情報誌編集委員会」を設置し、「人権協会だより」を春と秋に発行する運びとなりました。創刊を機に広報的ツールとして地域住民に発信をよろしくお願い申し上げます。

河内長野市人権協会  
会長 山本 忠行

## <河内長野市人権協会 加盟団体のご紹介>（順不同敬称略）

### ■啓発部会

- ・地区校区福祉委員会
- ・河内長野青年会議所
- ・郵便局河内長野部会
- ・日本郵便(株)河内長野支店
- ・企業人権協議会
- ・商店連合会
- ・民間保育園連絡協議会
- ・私立幼稚園連絡協議会
- ・老人クラブ連合会
- ・地区少年補導員連絡会
- ・青少年健全育成協議会
- ・青少年指導員連絡協議会
- ・交通安全協会
- ・自家用自動車協会

- ・防犯協議会
- ・消防団
- ・地域女性団体協議会
- ・河内長野ライオンズクラブ
- ・河内長野ロータリークラブ
- ・PTA連絡協議会
- ・河内長野市教育研究会
- ・河内長野市人権教育研究会
- ・河内長野市小中学校校長会
- ・河内長野市小中学校教頭会

### ■自立支援部会

- ・河内長野市社会福祉協議会
- ・心身障害児者父母の会
- ・原爆被害者の会
- ・傷痍軍人会
- ・身体障害者福祉会
- ・遺族会

### ■相談部会

- ・更生保護女性会
- ・保護司会
- ・かわちながの消費者協会
- ・民生委員・児童委員協議会
- ・行政相談委員
- ・人権擁護委員



## <イベント情報>

■平成25年度「人権を考える市民の集い」（くろまる塾対象講座）

□日時 11月23日（土） 開場13:00

◇第一部 式典（13:30-14:00）

◇第二部 講演会（14:00-15:30）

□会場 河内長野市立文化会館（ラプリーホール）小ホール

定員460名・入場無料・申込不要（当日先着順）

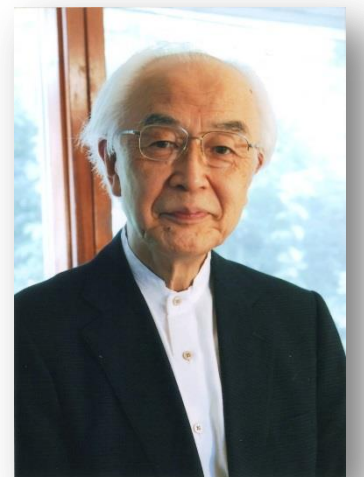
・手話通訳有・一時保育有（要予約）・著書販売・サイン会

□主催 河内長野市人権協会・河内長野市・河内長野市教育委員会

□講師 柳田 邦男（Kunio Yanagida）ノンフィクション作家

◇演題 **「災害・事故と人間の尊厳」**

～福島原発事故から何を学ぶのか～



## <平成25年度 事業実施状況>

■平成25年度総会：6月3日、市役所8階会議室にて平成24年度事業報告・会計報告を行い、25年度計画（事業・予算案）の承認を得ました。今年度は役員改選も行いました。

■憲法週間啓発：河内長野・三日市町の両駅前ロータリーに啓発横断幕を設置し、市の公用車にマグネットステッカーを貼付。（5月1日～7日）



河内長野駅前



市の公用車



折り鶴コーナー



人権啓発ポスター

■「愛・いのち・平和展」：キックス全館を利用し、戦時品の展示をはじめ様々なイベントを展開。お子様からお年寄りまで1,100名を越える方にご来場いただき、大盛況でした。（7月26・27日）



■「夏休み子ども平和施設見学会」：今年は「造幣局」「ピースおおさか」「リバティおおさか」を見学。子ども達の社会見学として有意義な一日を過ごしました。



造幣局と造幣博物館

見学会に参加した後の絵日記（新聞形式）を送っていただきました。



ピースおおさか

■「夏休み子ども人権シアター」：キックスにて「カンフーパンダ2」を上映。来場者144名。（8月31日）



**特選 造幣局見学！！**

日本の平和新聞

8月6日(土)大阪府は、ある造幣局へ行った。そこには、いろいろな造幣材料や、いろいろな造幣機械が並んでいました。そして、造幣の形に打金機という機械が並んでいました。見学の後、造幣博物館で体験したり、見学のあとには、造幣局に似たような造幣機や、造幣の機械を見学しました。また、造幣局の職員の方と話をしました。造幣局で働くのは、とても面白い仕事です。造幣機は、とても重たいです。造幣機を動かすのは、とても大変です。造幣機は、とても大きいので、造幣機を動かすのは、とても大変です。造幣機は、とても重たいので、造幣機を動かすのは、とても大変です。造幣機は、とても大きいので、造幣機を動かすのは、とても大変です。

発行日 8月7日 発行人

**ピース大阪見学！！**

大阪府には、いろいろな施設があります。その一つは、ピース大阪です。ピース大阪は、平和の施設です。ここでは、平和について学べます。また、いろいろなイベントも行われます。私は、ピース大阪を見学しました。とても面白かったです。平和について学べました。また、いろいろなイベントも楽しめました。ピース大阪は、とてもいい施設だと思います。ぜひ、みなさんも一度見学してみてください。

戦争

戦争は、とても悲しいことです。戦争には、多くの人が犠牲になります。戦争は、平和を壊すことです。戦争は、人を殺すことです。戦争は、家財を没収することです。戦争は、生活を破壊することです。戦争は、未来を奪い取ることです。戦争は、人類を苦しめることです。戦争は、人類の未来を脅かすことです。戦争は、人類の命を奪い取ります。戦争は、人類の未来を滅ぼします。戦争は、人類の希望を奪い取ります。戦争は、人類の心を壊します。戦争は、人類の愛情を奪い取ります。戦争は、人類の絆を切ります。戦争は、人類の平和を奪い取ります。戦争は、人類の未来を壊します。

## <人権協会部会活動紹介>

### ■啓発部会

啓発部会では、《愛⇄戦争》《いのち⇄自殺》といった大変重要な問題をテーマに掲げた「愛・いのち・平和展」を、河内長野市と共催しています。「愛・いのち・平和展」は、市内の小中学生の絵画作品や市民の皆さんから提供された戦時品、戦争中の写真展示や体験談などを周知しており、「愛」「いのち」「平和」について見つめ直す場になっていますので、若い人にこそ見に来てほしいと思います。次年度は、さらに多くの方が「愛・いのち・平和」の大切さを実感していただけるような展示会にしていきたいと思います。

### ■自立支援部会

自立支援部会は、ひとり一人がかげがえのない存在として尊重されるとともに、日常生活や地域において何の障害もなく自らの能力を発揮することで自立できる社会をめざし、行政や関係諸機関・諸団体と協力・連携を図り支援活動をいたしております。

「共に生きる社会をめざして」障がい者理解を深める活動や「ひきこもりについて考える」上映会・講演会活動に取り組んで参りました。平成25・26年度は「高齢者の生きがい、元気な力をいつまでも」と題して取組みをする予定です。また授産品販売にも皆様の理解と協力を得ながら取り組んでおります。

### ■相談部会

人権協会の三部会の中に、相談部会があります。市民が、いろいろな事故に合ったり困った事を、それぞれの立場で相談を受け、互いの情報交換をしています。

部会には、本紙別記事で紹介しております6団体が参加しており、年2回、他の委員会との情報を交換しつつ、その対策を話し合っています。

## <加盟団体個別紹介 その1>

### ■富田林人権擁護委員協議会（河内長野地区委員会）

当市の人権擁護委員は市の推薦を受け、法務大臣から委嘱を受けた方々7名で構成しております。主な活動は「街の身近な相談パートナー」として、富田林法務局での毎日相談の実施、小学生等を対象にした紙芝居による人権教室、チューリップの球根配付による人権の花運動、中学生人権作文コンテストなどを近隣市町村の人権擁護委員さんと共に活動を行っております。

人権協会の前身である河内長野市人権推進協議会(昭和54年6月設立)発足当時より活動を共にさせていただいており、今後も研鑽を重ね、少しでも住みやすいまちづくりの一助になればと考えております。

### ■河内長野市地域女性団体協議会

当協議会は、昭和29年「衛生婦人奉仕団」と同時に立ち上げられ、昭和53年から独立して現在に至っている歴史ある団体です。本会は、年間を通して会員への学習や研修の機会を提供しつつ、地域の福祉活動にも協力し、子育て支援活動にも積極的に取り組み、近年は防災や健康をテーマに研修しています。

人権協会主催の「愛・いのち・平和展」では毎年食工房での食事作りなど、その他の事業にも積極的に参加し勉強いたしております。本会も会員相互のつながりを大切に、心と心のつながりを深め、多彩な方面での活動を活発に進めていきたいと思っております。

## <人権カレンダー> (11月～3月)

- 11月 (児童虐待防止推進月間)
    - 12～25日 女性に対する暴力をなくする運動週間
    - 25～(12/1日) 犯罪被害者週間
  - 12月
    - 1～7日 「いのちの電話」フリーダイヤル週間
    - 3～9日 障がい者週間
    - 4～10日 人権週間
    - 10～16日 北朝鮮人権侵害問題啓発週間
  - 1月 15～21日 防災とボランティア週間
  - 2月
  - 3月 (自殺対策強化月間)
- |     |               |
|-----|---------------|
| 20日 | 世界の子どもの日      |
| 25日 | 女性に対する暴力撤廃国際日 |
| 1日  | 世界エイズ・デー      |
| 3日  | 国際障がい者デー      |
| 10日 | 人権デー          |
| 8日  | 国際女性デー        |
| 21日 | 国際人種差別撤廃デー    |

